



令和元年  
 国際交流支援報告会(ダナン工科大学)  
 ワークショップ報告会  
 フォンナム村の再開発計画  
 JAPAN-VIETNAM WORKSHOP



中野目 楓



# スケジュール

|       |                |
|-------|----------------|
| 9月7日  | 日本ーダナン         |
| 9月8日  | 現地調査           |
|       | 班分け・ワークショップ    |
| 9月9日  | ワークショップ        |
|       | 石川先生・臼井先生レクチャー |
| 9月10日 | ワークショップ        |
|       | 発表・講評会         |
| 9月11日 | ミーソン遺跡・ホイアン見学  |
|       | ダナン出発          |
| 9月12日 | 日本到着           |

# ダナン工科大学 (DUT)



# レクチャー



ワークショップテーマ

# フォンナム村の再開発計画

～ベトナムの農村はどのように変化していくべきか～

# 対象敷地

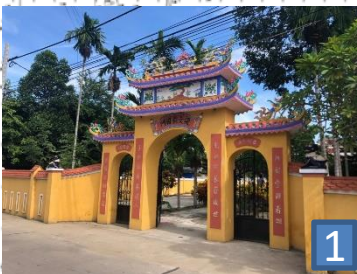
## 【フォンナム村】

### 位置

現在、フォンナム村はダナン市、Hoa Vang(ホアヴァン)県、Hoa Chau(ホアチャウ)社の中心に位置し、国道一号線に近く、ダナン市内の中心から11kmぐらいの所にある。

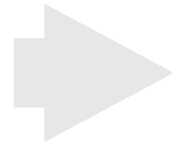
### 面積

133.3haの自然土地面積の中に、居住地面積31ha、64.3 haは農地面積になる。そして、この農地面積のうちに、56.3haは水田面積である。



# 現状

経済成長  
人口増加  
都市化現象



住宅形態が更新



第1期

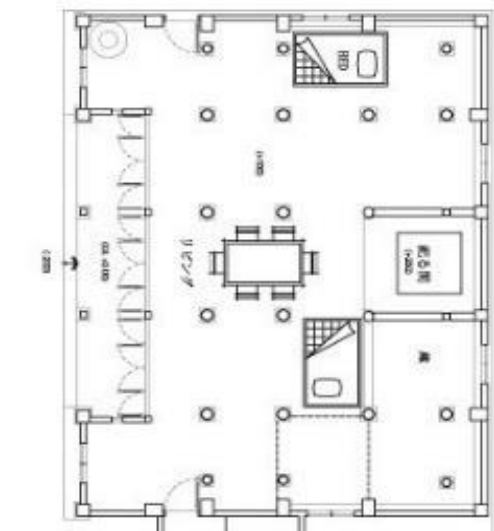


第2期



第3期

# 第1期(三間形式) 1975以前

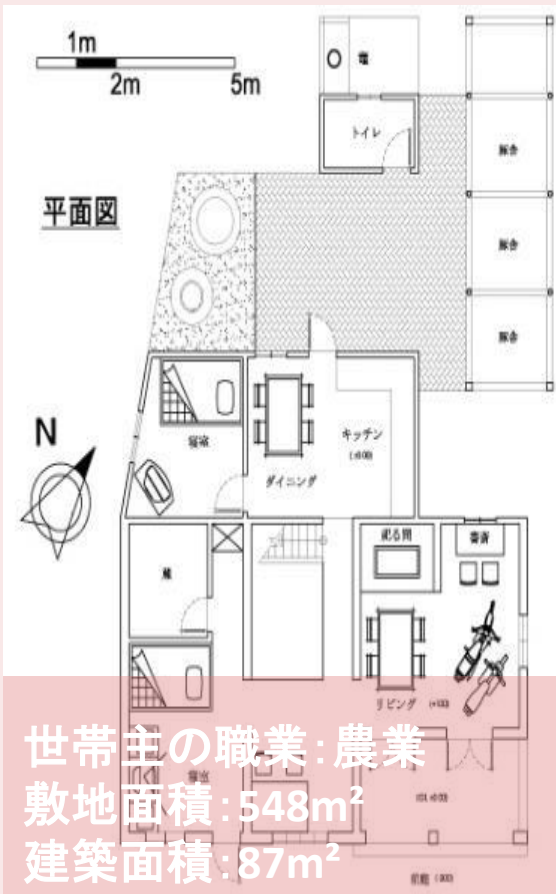


世帯主の職業: 農業  
敷地面積: 1281m<sup>2</sup>  
建築面積: 134m<sup>2</sup>  
階数: 1階  
構造: 木材柱+レンガ壁  
屋根材料: 瓦



平面図

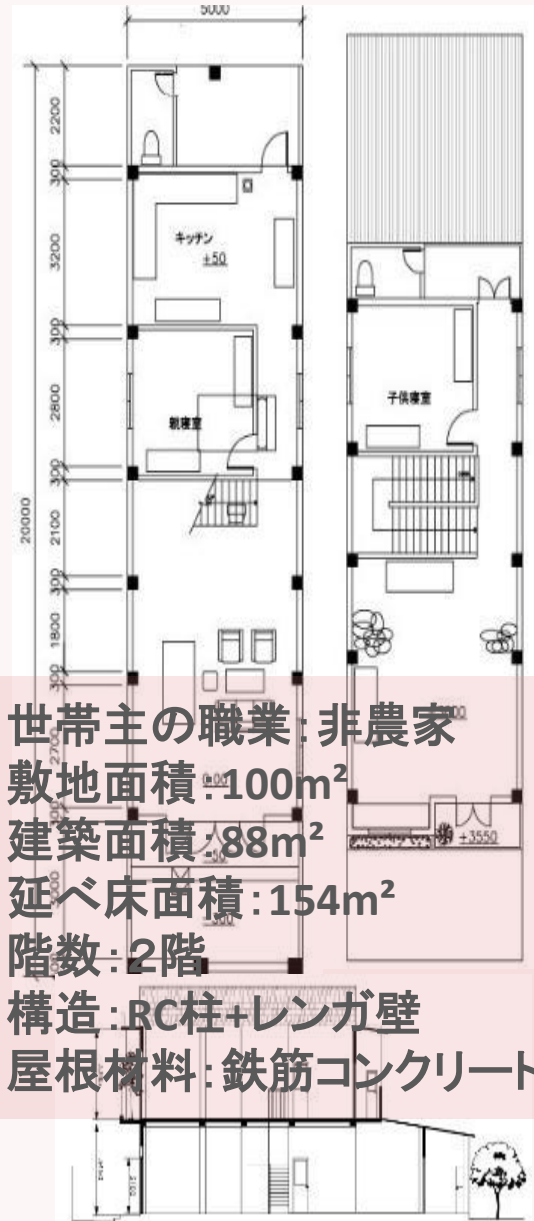
# 第2期(新三間形式) 1975-1999



世帯主の職業: 農業  
敷地面積: 548m<sup>2</sup>  
建築面積: 87m<sup>2</sup>  
階数: 1階  
構造: レンガ造  
屋根材料: 金属、一部が瓦



# 第3期(チューブ形式) 2000年以降



世帯主の職業: 非農家  
敷地面積: 100m<sup>2</sup>  
建築面積: 88m<sup>2</sup>  
延べ床面積: 154m<sup>2</sup>  
階数: 2階  
構造: RC柱+レンガ壁  
屋根材料: 鉄筋コンクリート



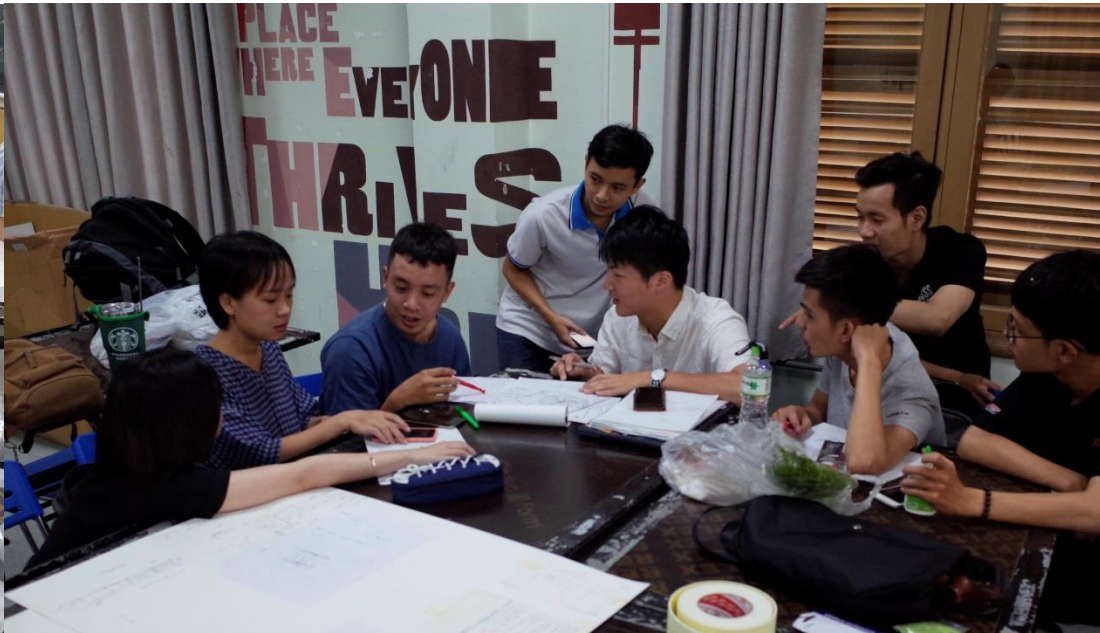


# 敷地調査





# 作業風景



# ワークショップに参加して

- ワークショップの期間が短く、課題に対するアプローチが単調になってしまう。
- “ベトナムの建築”に関する課題のみ。



- 多様なアプローチからテーマについて考え、提案できるワークショップを行えたらと思う。
- DUTの学生に、日本に来てもらい、日本の建築や環境を知ってもらいたい。